あさひかわ 国語

〔文や文章㉔〕 正しく引用しよう① 小学校四年生以上

解答・解説

1 たくみさんは、【集めた情報】をもとに、「カブトムシをさがす場所」について考えたことを書きました。本の内容を正しく引用して書いているものを、一つえらびましょう。

本の題名 「こん虫のひみつ」

本の一部 カブトムシの成虫は、主に樹液（じゅえき）を吸（す）って暮（く）らしている。

【ポイント】本の題名＋本の一部（元の文章をそのまま）ぬき出し、「」を付ける）が書かれているものを選ぶ。

ア 「こん虫のひみつ」には、カブトムシの成虫は樹液を吸うと書いてある。このことから、木がたくさんある場所でさがすとよい。**【本の一部を、そのままぬき出していない】**

イ 「カブトムシの成虫は、主に樹液を吸って暮らしている。」と書いてあるので、木がたくさんある場所でさがすとよい。**【本の題名が書かれていない】**

ウ 「こん虫のひみつ」という本には、「カブトムシの成虫は、主に樹液を吸って暮らしている。」と書いてある。このことから、木がたくさんある場所でさがすとよい。

エ カブトムシは、樹液を吸って暮らしているから、木がたくさんある場所でさがすとよい。**【本の題名が書かれていない ＋ 本の一部と自分の言葉とをくべつして書いていない】**

【引用のしかたの決まり】
①本などの題名をしめす。 ②かぎ（「」）をつけるなどして、自分の言葉とくべつする。
③必要な部分だけを使う。 ④元の文章を、そのままぬき出す。

ウ

2 さちさんは、本「海と生きもの」から文章を引用して、自分の考えを書きました。

【さちさんが 書いた文】

「海と生きもの」には、海にすてられたプラスチックゴミを魚やウミガメがあやまって食べてしまっていると書いてある。また、プラスチックゴミは海で何十年も残り続けるとも書かれている。このことから、私たちはゴミを正しく捨てて海を守る努力をしなければならないと考えた。

さちさんの文には、引用のルールで足りないところがあります。直すとよい点を、次の中から一つえらびましょう。

直すところ

ア 本からぬき出した部分を、相手の分かりやすい言葉に書き直す。
イ 本からぬき出した部分が分かるように、かぎ（「」）でくくる。
ウ 引用する文を、一つにする。
エ 引用するときに、本の題名は必要ないから消す。

イ

あさひかわ国語

〔文や文章㉕〕 正しく引用しよう② 小学校五年生以上

解答・解説

1 ゆうきさんは、「米と日本人のくらし」について考えたことを書くことにしました。そこで、次のような情報を集めました。

【集めた情報】

本の題名	本文の一部
米の歴史と工夫	日本では、縄文時代の終わりごろから米作りが始まり、大昔から主食として育てられてきた。
米ができるまで	お米が収穫できるまでには、約八か月間の手間と時間がかかる。 ↓米作りにかかる時間や大変さについての内容のため、ふさわしくない。
パンと世界の食文化	朝食にパンを食べる家庭が増えており、主食の種類は多様化している。 ↓パンについての情報は、主張と関係がないため、ふさわしくない。
日本人の食生活	日本人の約八割が、ほぼ毎日米を食べている。

ゆうきさんは、【集めた情報】をもとに、「米は昔から今まで、日本人の食生活を支えてきた大切な食べ物である」という考えを主張することにしました。

ゆうきさんの考えの根拠としてふさわしい資料を二つ選び、次の条件に合わせて文章を書きましょう。

条件

- ○【集めた情報】の中から、本の題名と本文の一部の内容を選んで、ぬき出して書くこと。
- ○ ぬき出した本の題名と本文の一部の内容は、かぎかっこ（「 」）でくくること。
- ○「このことから、米は昔から今まで、日本人の食生活を支えてきた食べ物なのだと考える。」という文につながるように文章を書くこと。

選ぶ本

米の歴史と工夫

日本人の食生活

〔解答例〕「米の歴史と工夫」には、「日本では、縄文時代の終わりごろから米作りが始まり、大昔から主食として育てられてきた。」と書いている。また、「日本人の食生活」には、「日本人の約八割が、ほぼ毎日米を食べている。」と書いている。

このことから、米は昔から今まで、日本人の食生活を支えてきた食べ物なのだと考える。

あさひかわ 国語

〔文や文章㉖〕 資料と考えを結び付けよう 小学校五年生以上

解答・解説

1 えみさんは、資料を引用して自分の意見を主張しようとしています。（　　）に入る最もふさわしい文を、次の中から一つえらびましょう。

地いきのアンケートには、「公園のベンチが足りないと感じている人が七十％いる。」と書いてあります。（　　）

ア　このことから、公園のゴミ箱を増やすべきだと思います。
イ　このことから、みんなが座れるベンチを増やす工夫が必要だと思います。
ウ　このことから、ベンチに座るのを禁止にするルールが必要だと思います。
エ　このことから、公園で遊ぶ人を減らすべきだと思います。

イ

【ポイント】引用した事実(課題):「『公園のベンチが足りない』と感じている人が七十％いる。」
選ぶべき考え:「ベンチが不足している」という問題を解決するための提案。

2 さくらさんは、資料を引用して自分の考えを説明しようとしています。引用する情報として最もふさわしいものを一つえらびましょう。

アンケート結果を見ると、（　　）。ですから、みんなが朝ごはんをしっかり食べて登校できるような呼びかけたいです。

ア　「『朝ごはんを食べてこないことがある』と答えた人が、二十％いました。」
イ　「『朝ごはんには、パンよりもごはんが食べたい』と答えた人が、二十％いました。」
ウ　「『朝ごはんをしっかり食べて登校している』と答えた人が、全体の八割いました。」
エ　「『給食を全部残さず食べている』と答えた人が八十五％いました。」

ア

【ポイント】自分の考え(目的):みんなが朝ごはんをしっかり食べて登校できるように呼びかけたい。
選ぶべき事実(根拠)「朝ごはんを食べてこない人がいる」という課題を示す情報。

3 りくさんは、資料を引用して自分の考えを説明しようとしています。引用する情報として最もふさわしいものを一つえらびましょう。

地いきの清掃活動に関する調査によると、（　　）。このことから、より多くの人が参加しようと思えるポスターや案内を作るとよいと考えます。

ア　「清掃活動で使う道具が古くなっている」そうです。
イ　「地域の清掃活動の場所が遠くて行きにくいと感じている人が六十％いる」そうです。
ウ　「地域の清掃活動に参加したことがある小学生は三十％にとどまっている」そうです。
エ　「地域の清掃活動で集めるゴミの量が毎年増えている」そうです。

ウ

【ポイント】自分の考え(目的):「より多くの人が参加しようと思えるポスターや案内を作りたい」
選ぶべき事実(根拠):「参加者が少ない」という課題を示す情報。

※このプリントが難しく感じた人は、あさひかわ国語プリント No.59「文章の構成②」を、よくできた人は No.60「文章の構成③」をやってみましょう。

あさひかわ 国語

〔文や文章㉗〕 文章の構成①

小学校五年生以上

解答・解説

左に国語の学習活動で書かれた二つの文章があります。【文章A・B】を読んで、あとの問題に答えましょう。

一　それぞれの文章の種類として最も当てはまるものを、下から選んで線で結びましょう。

【文章A】

わたしは、「車のひみつ図鑑」という本をおすすめします。この本には、普段は見られない車の内部の様子が、本物そっくりなイラストで分かりやすく説明されています。機械の仕組みに興味がある人は、ぜひ読んでみてください。

「おすすめするもの」「そのもののよいところ」「呼びかけ」が書かれている推薦する文章の形です。

【文章B】

最近、図書館で、本が元の場所に戻されていなかったり、破れていたりする問題があります。そこで、「本を大切に運動」を提案します。本を借りたり、読んだりするときは、「本を両手で持つこと」と「元の場所へ正しく戻すこと」を意識しましょう。気持ちよく図書館を使えるよう、みんなで気をつけましょう。

「問題点や課題」「解決する方法」「呼びかけ」が書かれている提案する文章の形です。

【文章A】・推薦する文章

【文章B】・提案する文章

・解説する文章・

・事実を分かりやすく説明する文章

・問題点や課題を解決する方法を伝える文章

・そのもののよさを伝えておすすめする文章

二　学級の「自分の好きな本」を読んでもらうために、【文章A】をさらによくしたいと考えました。本のよさがより伝わるように、――線部の前に、文章を書き加えるとしたら、次のうち最もふさわしいものはどれですか。

①ぼくは、おじさんからこの本

②わたしが一番おどろいたのは、

③本は、図書室の窓際の、右から二番目の棚においてあります。

④だから、図書室に行くときは、走らずにろう下を歩くようにしましょう。

本のよさがより伝わるのは、②ですね。「一番おすすめしたい内容」を書くと、読む人に、さらに「よさ」が伝わりやすい文章になります。

②

あさひかわ 国語

解答・解説

〔文や文章㉘〕 文章の構成②

小学校五年生以上

ヒント

推薦（すいせん）する文章：そのもののよさを伝えておすすめする文章

提案（ていあん）する文章：問題点や課題を解決する方法を伝える文章

一　図書委員のハルトさんは、次のカードを書きました。ハルトさんのカードを読んで、あとの（　）に入る言葉を【言葉ボックス】から選んで書きましょう。

【カード①：おすすめの本】

ぼくのおすすめの本は「エルマーのぼうけん」です。ハラハラする場面がたくさんあって、最後まで一気に読むことができます。ぜひ、みなさんも読んでみてください。

本の「よさ」について書かれています。

【カード②：読書月間のお知らせ】

図書室の利用者を増やすため、毎週ひとり一冊本を借りる「読書月間」を始めます。みなさん進んで図書室に行くようにしましょう。

具体的な「行動」について書かれています。

【カード①】は、本の（　よさ　）を伝えるための文章なので、（　すいせん　）する文章です。

【カード②】は、みんなに取り組んでほしい（　行動　）を呼びかける文章なので（　提案　）する文章です。

【言葉ボックス】

行動　・　よさ　・　提案（ていあん）　・　推薦（すいせん）

二　次の（　）に入る、文章の目的にきましょう。

・「**推薦（すいせん）する文章**」の最後

「この本は、読むと心が温かくなります。みなさんも（　　）。」

【ア：ぜひ読んでみてください　イ：図書室をきれいに使いましょう】

ア

・「**提案（ていあん）する文章**」の最後

「ろう下は右側を歩いた方が安全です。今日からみんなで（　　）。」

【ア：おすすめします　イ：右側を歩くようにしましょう】

イ

どちらの文章も、行動を呼びかける形で終わるように書いてみましょう。

あさひかわ 国語

〔文や文章㉙〕 文章の構成③

小学校五年生以上

提案する文章を書こう

解答・解説

サクラさんは、保健委員会で活動しています。最近、手を洗った後にハンカチで手をふいていない人が多いと感じています。手を洗った後にきれいなハンカチで手をふいて、手を清潔にすることは、病気を防ぐことになります。そこで、保健委員会がハンカチチェックを提案しようと考えました。サクラさんは、みんなに分かりやすく提案するためには、どのようなメモを作成しました。

一　サクラさんは、どのような問題があると考えて、「ハンカチチェック」の取組を提案しようとしていますか。サクラさんのメモの「①〈問題点〉」の中に書きましょう。

矢印の部分が、サクラさんがハンカチチェックを提案する理由となる問題点です。

サクラさんのメモ

①〈問題点〉
最近、手を洗った後にハンカチで手をふいていない人が多いこと。

②〈提案する取組〉
ハンカチチェック

③〈取組の方法〉
毎朝、保健委員会がハンカチチェックをするので、新しいハンカチを持ってきましょう。

④〈呼びかけ〉
みんなが健康で気持ちよくすごせる。

「問題点」「提案する取組」「取組の方法」「呼びかけ」を意識して書くと提案する文章の形になります。サクラさんのメモの内容を全て使って書けていれば、書く順番が変わっていても問題ありません。

「わたしは、ハンカチチェックをすることを提案します。なぜなら～」のように、提案する取組から書く方法もありますね。

（例）①最近、手を洗った後にハンカチで手をふいていない人が多いです。そこで、②ハンカチチェックをすることを提案します。③毎朝、保健委員会がハンカチチェックをするので、新しいハンカチを持ってきましょう。④みんなが健康で、気持ちよくすごせるように意識していきましょう。

あさひかわ国語

〔文や文章㉚〕 同訓異字・同音異義語3 中学校一年生以上

生徒会役員である森さんは、生徒会が行っている「地域見守り活動」について、地域に配布する案内文を、A―を活用して作成し、点検しているところです。

あさひかわ国語プリント No.5、6、40、41 もやってみよう！

【案内文】

地域の皆様

地域安全見守り活動の実施について

大雪中学校生徒会では、５年間、校区の安全・安心なまちづくりのために「ふるさと祭り」での見守り活動を実施してきました。今年は地域の皆様と共同で実施する方法に換え、さらに例年よりも見守りの対称を広げることにしました。そこで、地域の皆様のボランティアを募り、下記の通り「地域安全見守り活動」を実施しようと考えています。つきましては、ボランティアで活動に協力していただける地域在住の方を募集します。ご協力いただける方は、下記の二次元バーコードより解答していただくか、学校（00-0000　担当：○○）まで連絡をいただけますよう、お願いいたします。

記

１　期　　間　１０月１０日～１０月２１日（１０日間）
２　時　　間　１７時～１８時

１　森さんは、上の【案内文】の中の「対称」は変換の間違いではないかと考え、辞書で漢字の意味を調べてみました。正しい変換とその意味の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

①　対称―ある中心や線に対して、釣り合いが取れて同じ形・配置になっていること。
②　対象―目的や行動の向き先となる人・もの。
③　対照―二つのものを突き合わせて、違いや対比を際立たせること。

②

２　上の【案内文】にはあと二カ所、漢字の変換の間違いがあります。正しく直し、意味の違いも調べて書きなさい。

間違い【　換え　】→正【　変え　】
・【意味の違い】「換え」は、同じ役割の別のものに取り替えることで、「変え」は、全体や状態を新しく別のものにすること。

間違い【　解答　】→正【　回答　】
・【意味の違い】「解答」は、問題に対する答えで、「回答」は質問や要求に対する返事。

【応用編】

３　例にならい、同訓異字または同音異義語を選ぶ二択問題を一つ考え、その答えも示しなさい。

（例）【問題】試合はいがいな展開になった。　A―以外　・B―意外　【答え】B

【問題】学校祭の実行委員長をつとめる。
A―務める　・B―勤める

【答え】
A

あさひかわ国語

〔表現の技法⑦〕　擬態語　中学校一年生以上

解答・解説

次のイラストは、図書委員の中本さんと、クラスメイトの吉田さんが、場面と、その会話文です。また、下の枠内は、吉田さんと中本さんが会明したものです。これらを見て、あとの問に答えなさい。

①「あ、あった。」吉田さんは（　　）と本を受け取った。

②「よかった。また、読みたい本があってね。」吉田さんは、中本さんから（　　）と言った。

問一　①の文の中で使ると考えられます

例　探していた本が見つかったことへの喜びや、これから読むことへの期待感に満ちた気持ちで、うれしそうに本を手に取る様子を表している。

「いそいそ」は、急いでいる（忙しい・焦っている）のではなく、「何か嬉しいことや楽しみにしていることがあって、心が弾み、うきうきと動く様子」を表す擬態語です。

「本が見つかって嬉しい」「早く読みたい」という内面の感情とあわせて、「軽やかに」本を手に取ったり「うれしそうに」眺めたりしている様子や動作などについても説明しましょう。

問二　②の文の中で使わ説明しなさい。

条件①　中本さんのくこと。

条件②　「一語

例　中本さんの明るい声や優しい表情、また親切心にあふれた気持ちなどを、たった一語で豊かにイメージさせる効果がある。

「にこにこ」というたった**一語**の中に、中本さんの「笑顔（表情）」**だけでなく、吉田さんに対する**「優しさ・親切心（気持ち）」**や**「明るい声のトーン（口調）」までが丸ごと凝縮されています。

長々と説明しなくても、ひとこと入れるだけで読者の頭の中にその場面の様子や人物の感情がパッと浮かび上がる点こそが、擬態語（オノマトペ）の持つ大きな効果です。

問　擬態語を入れ、文を完成させなさい。また、周りの人とお互いの文を読み合い、って生まれる印象や様子の違いについて話し合ってみましょう。

ア　（　　）

イ　（　　）

ウ　（　　）

ア	うきうき	しっかり	ほくほく　など
イ	はっきり	ゆったり	ふんわり　など
ウ	ふかぶか	ちょこん	ぺこり　など

あさひかわ国語プリントNo.６３「擬音語・擬態語」で確認しよう。

あさひかわ国語プリントNo.２５、２６を使って、様々な表現技法について学習しよう。

あさひかわ国語

〔言葉づかい⑩〕 正しい言葉の使い方　中学校二年生以上

単語の類別に関する問題

×ア →「起きられる」は「起きる」と「られる」に分けられます。単語の分け方を復習しよう。

×イ →「られる」は助動詞です。自立語と付属語の性質の違いについて復習しよう。

×エ →「られる」は助動詞です。助詞と助動詞の違いについて復習しよう。

×オ →「起きる」は活用語尾に「イ段」の音が入る、上一段活用です。動詞の活用について復習しよう。

ウ

ア「起きられる」という動詞である。
イ「起きる」という上一段活用の動詞と、「られる」という動詞でできている。
ウ「起きる」という上一段活用の動詞と、「られる」という助動詞でできている。
エ「起きる」という上一段活用の動詞と、「られる」という助動詞でできている。
オ「起きる」という五段活用の動詞と、「られる」という助動詞でできている。

一つ選び、記号を書きなさい。

2　次の求人広告を見て、あとの①・②に

をすべて探し、正しい

なさい。

時給(土日祝)　15：00~22：00　1250円

曜日や時間も応相談可。平日は17時までにお店に来れる方を優先的に採用します。　土日祝日出れる方、大歓迎！

学生さん大歓迎。将来接客業に就きたい方、接客の基本技術が知れます！

料理が好きな方、包丁を使って食材を素早く切れる方、大歓迎！

まかないも食べれます！

連絡先　012-3456-7890(担当：田中

当店では、公式アプリ内でデリバ

す。自動車免許をお持ちで、配達に行けれる方、大歓迎です。

②右の

に、

現に直すとともに

適切な

行ける

（例）配達に「行ける」だけで、行くことができるという可能の意味を表しているのに、余計な「れ」がついているので、不自然だと思う。

「ら抜き言葉」の見分け方①

・各動詞の「れる」の前に「ら」を入れて、可能の意味になるものは「ら抜き言葉」！

お店に来れる　→　来られる（可能）

土日祝日出れる　→　出られる（可能）

まかないも食べれる　→　食べられる（可能）

・知れますの　知れる　と　切れる

五段活用の可能動詞

→　ら抜き言葉ではありません

「れ足す言葉」の誤用に注意！

・「書ける」や「読める」など五段活用の可能動詞に、可能の意味を表す助動詞「れる」「られる」の一部の「れ」を足して、「書けれる」「読めれる」のようにしてしまう言い方。

抜き言葉	正しい表現
来れる	来られる
出れる	出られる
食べれる	食べられる

「ら抜き言葉」の見分け方②

・各動詞を勧誘（誘い）の形に変えてみて、（～よう）になれば「ら抜き言葉」

○　来よう　　○　出よう　　×　知ろう

×　切ろう　　○　食べよう

あさひかわ国語プリント
No.１８、１９、４６も
やってみよう★